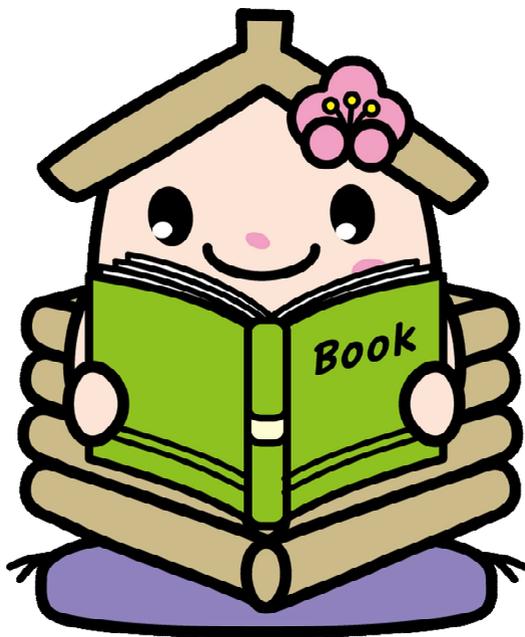


小学校3・4年生におすすめの本

2024

ブックセレクション



酒々井町立図書館

『タンポポのたんけん』 児479.9 才

おくやま ひさし／著 少年写真新聞社

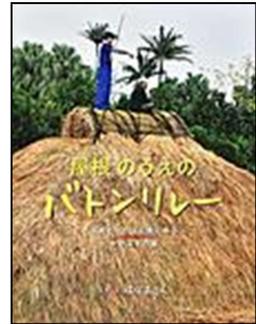
花や葉の形、わた毛のついたタネ、地中にのびる根、地域によるタンポポの違い…。日本中どこでも見られるセイヨウタンポポを中心に、タンポポのいろいろなふしぎをイラストと写真で紹介します。



『屋根のうえのバトンリレー』 児383.9 三

横塚 眞己人／写真と文 ほるぷ出版

沖縄県・西表島の小さな集落にある、日本最南端のかやぶき屋根の家。みんなに愛され、大切にされているその家には、とても重要な役割があって…。沖縄県の有形文化財に指定されている「新盛家」の修繕作業を写真で紹介する。



『海をわたる動物園』 児913.6 イ

いちかわ けいこ／作 村田 夏佳／絵 アリス館

戦争でからっぽになった日本の動物園。アフリカから日本へ動物たちを運ぶ船に、大学生のシュンは偶然乗り合わせた。シュンは2ヶ月の船旅を通して、動物を知り、戦争や平和への思いを馳せ…。



『ふでばこのくにの冒険』 児913.6△

村上 しいこ／作 岡本 順／絵 童心社

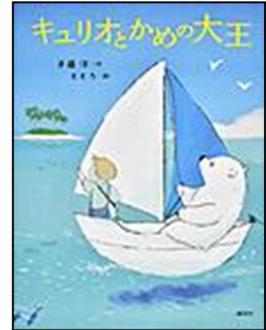
ママが出ていってから、修人はすっかり乱暴者になってしまった。修人のおしこめたやさしい気持ちが流れ込み、動けるようになったフィギュア「ボーイ」は、ふでばこの文房具たちといっしょに、修人を助けるための冒険を始め…。



『キュリオとかめの大王』 児913.6サ

斉藤 洋／作 ももろ／絵 講談社

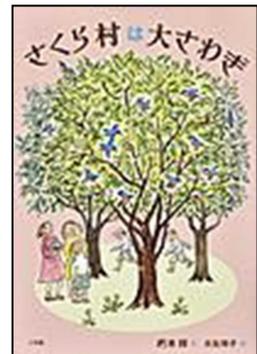
「奇妙ならくだに会いに行こう」というキュリオにしぶしぶ付き合うベベ。ジャングルを進むと、こぶが3つある奇妙ならくだのトランペットに出会う。彼は、自分はむかしはろばだといい…。白いくまのベベと少年キュリオのお話。



『さくら村は大さわぎ』 児913.6ク

朽木 祥／作 大社 玲子／絵 小学館

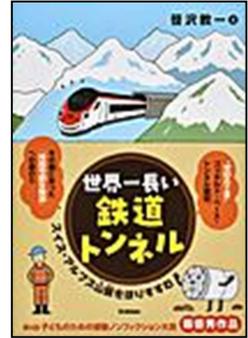
さくらの木がたくさん植わっている、さくら村。それぞれのさくらの木には名前がついています。そんなさくら村では、とんでもないことや、笑っちゃうことなど、毎日いろんなことが起きて…。幸せいっぱい日常物語。



『世界一長い鉄道トンネル』 見514.9サ

笹沢 教一／文 鈴木 さちこ／絵 Gakken

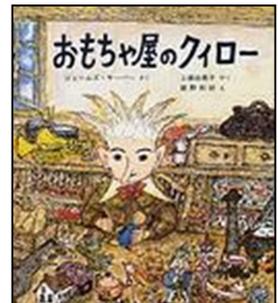
アルプス山脈を通る、世界一長い鉄道トンネル「ゴツタルド・ベース・トンネル」。世紀のプロジェクトと呼ばれる建設の裏にあった“持続可能な輸送”への長い道のりを描く。



『おもちゃ屋のクイロー』 見933.7サ

ジェームズ・サーバー／さく 飯野 和好／絵 福音館書店

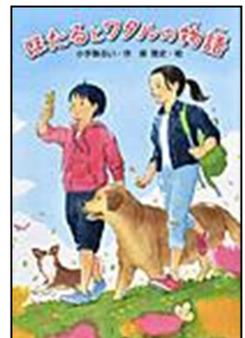
小さな平和な町に、突然大男ハンダーが現れました。ハンダーは、町の人たちに、たくさんの食べ物と服と大きな家を作るように言ってきました。おもちゃ屋のクイローは、ハンダーをやっつけようとはしますが…。



『ほたとワタルの物語』 見913.6コ

小手鞠 るい／作 泉 雅史／絵 金の星社

アメリカから日本に来た女の子ほたる。最初はひとりぼっちでしたが、クラスの男の子ワタルに声をかけられ、友だちになりました。楽しい時間はあっという間に過ぎていき…。命のはかなさ、大切さを描いた美しい物語。



『セイギのミカタ』 児913.6サ

佐藤まどか／作 イシヤマアズサ／絵
フレーベル館

小4のキノは、はずかしいと顔がまっかになるのが悩み。目立ちたくない。普通でいたい。なのに、あいつがやってきて…。みんながほんのちょっとずつ勇気を持てば、なにかが変わるかもしれない—そんな想いをこめた物語。



『ポリーとはらぺこオオカミ』 児933.7ス

キャサリン・ストー／作 岩波書店

はらぺこオオカミが、ひとりで留守番をしている女の子を食べてやろうと知恵をしぼり、「赤ずきん」や「7ひきの子ヤギ」のまねをして大奮闘しますが……。おちょこちょいのオオカミと賢いポリーのお話。



『ピピンとトムトム』 児913.6タ

たかどの ほうこ／作 さとう あや／絵 理論社

ドレミファ荘に住むピピンは、トムトムや、100歳のおばあさんチェントさんといっしょに、真夜中の足音のなぞを追うことになりますが…。なかよしコンビのピピンとトムトムが活躍する、幸福感いっぱいの物語。



児…児童コーナー

『ひとりかもしれない』 児913.61

岩瀬 成子／作 フレーベル館

母親の再婚で転校することになった小4の女の子、貝。同じクラスで幼なじみの高広が気になっていたが、世里も高広を好きみたいだ。実の父親のことや、学校でのことを思い出して、貝はひとりぼっちになった気がして…。



『すごいゴミのはなし』 児518.5夕

滝沢 秀一／文 スケラッコ／イラスト 学研プラス

今、ゴミをめぐる課題が山積みになっている。どうしたらその課題を解決できるのか？現役ゴミ清掃員でお笑い芸人でもある著者が、ゴミについて楽しく紹介する。身近なゴミから、地球の未来を考えよう。



『100年見つめてきました』 児913.6ヨ

吉田 万理子／作 川上 和生／絵 講談社

子どもたちを空の世界へと誘う楽しい遊具として、昭和4年に生まれた「飛行塔」。やがて戦争がはじまり、終戦後は高度経済成長期の変わる日本を見届け…。奈良県の生駒山上遊園地の「飛行塔」が語る歴史ファンタジー。



『ゆうすげ村の紙すき屋さん』 児913.6モ

茂市 久美子／作 門田 律子／絵 講談社

ゆうすげ村で紙すき屋さんをはじめた、かえでさん。彼女がつくる紙をもとめてやってくるのは、ふしぎなお客さんばかりで…。ゆうすげ村の四季のなかでつづられる物語。



『机の下のウサキチ』 児913.6オ

岡田 淳／作 偕成社

小学生の一平は、おじいちゃんの机の下から、不思議な野原に迷いこむ。そこには大きなウサギがいて、まるで友だちのように、話しはじめた。ふたりはウサギがなくなった、跳ねる力を取り戻すため旅に出る…。冒険ファンタジー。



『こそあどの森のおとなたちが子どもだったころ』

児913.6オ 岡田 淳／作 理論社

スキッパーが借りた本に挟まっていた、トワイエさんが子どものころの写真。いつどこで撮ったもの？ スキッパーとふたごは話を聞くために、トワイエさんを訪ね…。



利 用 案 内



初めて本を借りる時

「貸出カード」を作りましょう。住所の確認できるものを持ってカウンターで申し込んでください。

本を借りる時

「貸出カード」と一緒に借りたい本をカウンターに出してください。一人 10 冊まで、2 週間借りられます。CD・DVD は 2 点までです。

本を返す時

借りた本をカウンターに出してください。（貸出カードは必要ありません）図書館が閉まっている時はブックポストに返すこともできます。

本が見つからない時

貸出中の場合は予約することができます。また、図書館に所蔵がなくても、取り寄せできる場合があります。「リクエストカード」に書いてカウンターに出してください。

「読書通帳」に記録しよう

借りた本のタイトル・著者名・分類を読書通帳に記録することができます。読書通帳をまだ持っていない方は、職員に教えてください。

